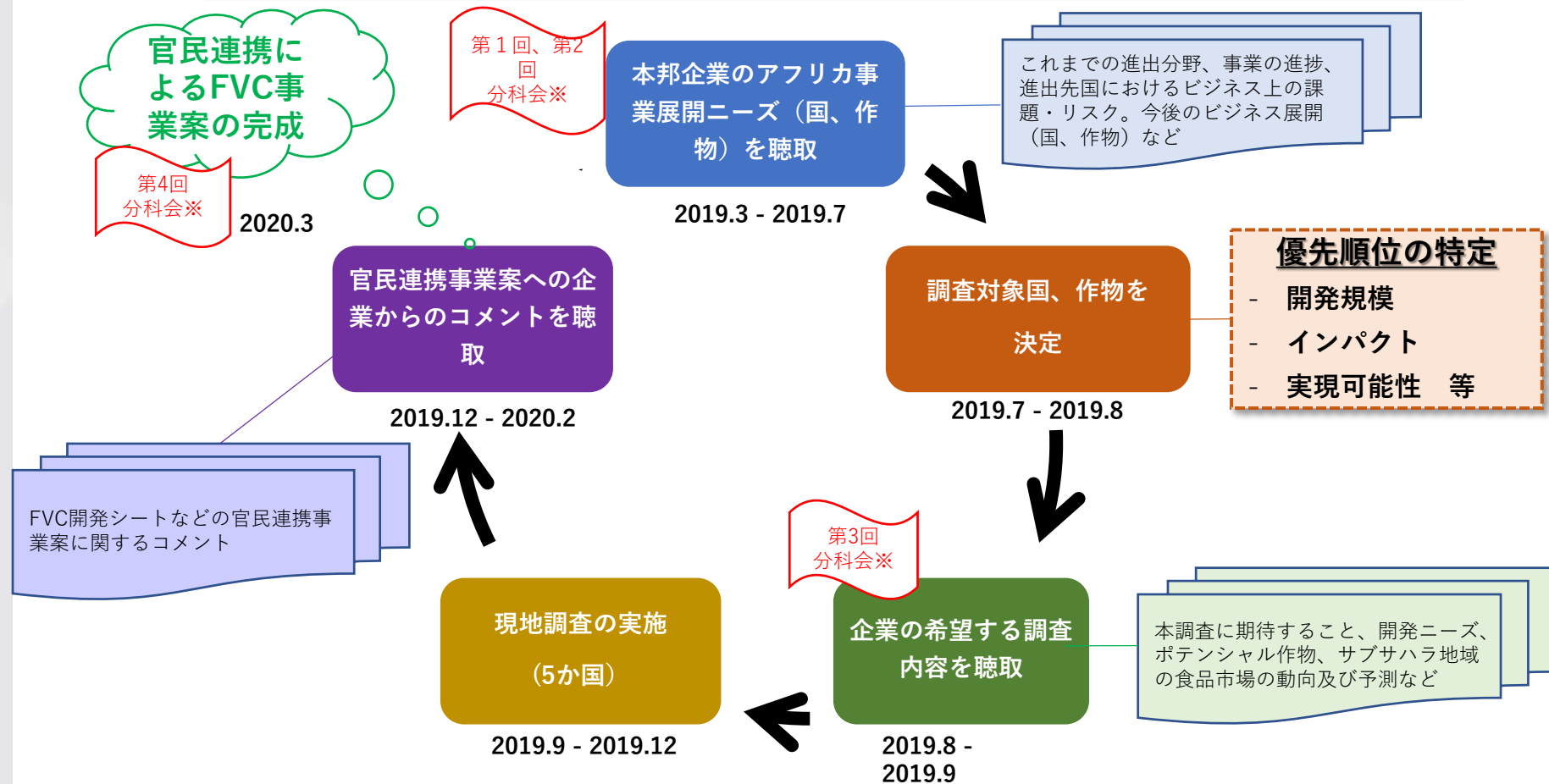


サブサハラアフリカ食料安全保障・栄養改善のためのFVC開発 情報収集・確認調査 (2019年3月～2020年3月)

資料 3 - 2



※JiPFAアフリカFVC分科会を通じ、企業・関係者と意見交換

本邦企業からの聞き取り調査結果

民間企業が直面している課題	本調査および「官」に期待すること
<u>1. 情報</u> □ 現地の農業セクター、食品産業の基礎情報の不足 □ 信頼できる現地人材・現地企業の情報不足 □ 確証のもてるデータ・統計不足 <u>2. 物流</u> □ 内陸部への輸送・コールドチェーン等の未整備 □ 煩雑な通関手続き <u>3. コスト</u> □ 農業資材の調達が高コスト <u>4. 安全性</u> □ 残留農薬の問題 □ 品質管理	<u>1. 農業生産（情報・技術移転）</u> □ 特定商材の普及状況 □ 特定作物の生産情報（作付面積、単収、種子品種、生産量、価格、品質等） □ 作物の実証試験栽培、種子輸入規制 □ 良質な原料加工品確保のための技術支援 □ 農協の実態調査 □ 小規模農家への支援 <u>2. 食生活・栄養</u> □ 現地の食文化、嗜好などの状況 □ 現地住民への栄養啓発活動支援 <u>3. 関連業種の情報</u> □ 現地小売業、フードサービス業の状況 □ 種苗会社の取り組み（遺伝資源の活用） □ 関連現地企業とのビジネスマッチング <u>4. インフラ</u> □ ハード整備（物流、灌漑、通信環境、道路、橋梁、倉庫等） □ 輸出入インフラの情報整理 <u>5. 日本のウリ</u> □ 欧米企業と比較した日系企業のウリ・強みの整理

調査対象国と候補作物



選定クライテリア

- ・ 国 ：企業の関心、食料栄養状態、治安状況
- ・ 作物：企業の関心、食料栄養改善への貢献、既存／予定調査の有無

地域	国	作物
東部アフリカ	ケニア	<u>ダイズ、野菜類</u> 、水産物、果樹
	タンザニア	<u>タイズ、果物</u> 、コメ、ナッツ類
	マダガスカル	<u>ダイズ、豆類</u> 、コメ、カカオ
南部アフリカ	ザンビア	<u>ダイズ、養鶏（肉）、養殖</u> 、畜産、スピルリナ
西部アフリカ	ナイジェリア	<u>ダイズ、トマト</u> 、コメ、キャッサバ
調査対象外の候補国 ウガンダ、エチオピア、マラウイ、 ガーナ、ブルキナファソ、セネガル		ダイズ、豆類、トマト、コメ、ゴマ、ナッツ類